

りょうCaféのご案内

りょうCafé Zoom (オンライン)

- 10月8日(金) 20時～22時
- 11月5日(金) 20時～22時



その月の船橋市のニュース、議会や市役所内でのトピックを振り返り、その後、参加者の皆さんとざっくばらんに船橋市政に関して意見交換を行います。意見交換したいテーマなどについて事前にお知らせいただければ、その材料を準備しておきますのでご一報ください。オンラインで夜の開催ですので、ご飯を食べながらでも、お酒を飲みながらでも、自由なスタイルでお気軽にご参加ください。たまには政治のことをしゃべらナイト!お待ちしております。

*ミーティングID等は、事前に公式ホームページやSNS等でご連絡します。

*日時等の変更の可能性があるため、石川りょう公式サイト、SNS等で必ずご確認ください。

プロフィール

【学歴】

栄光幼稚園、芝山西小学校、
芝山中学校、八千代高校、
立教大学法学部国際比較法学科、
英国国立マンチェスター大学院、
早稲田大学公共経営大学院



▲市内の小学6年生の夏休みの宿題の協力をさせていただきました。

【職歴】

青年海外協力隊、国際連合インターン、開発コンサルタント、
外務省(外交官)を経て、船橋市議会議員(現:広報委員長)

【資格など】

法学士、開発学修士、公共経営学修士、
TOEFL (CBT) 257点 (TOEIC 915点相当)、仏語検定3級、
プロジェクトマネジメントスペシャリスト (PMS)、
政策学校「一新塾」32期生、ビール検定2級、
ふなばし市民大学校平成26年度ボランティア入門学科

連絡先

ご意見やご質問、ご要望
を何でもお寄せください!

石川りょう公式サイト
<http://www.ishikawaryo.net>



もやっています。

発行者:石川亮
住所:船橋市芝山3-26-1
携帯電話:080-6575-4711
固定電話:047-463-2690
メール:info@ishikawaryo.net

この通信でご紹介できている活動内容は、ほんの一部です。詳細な内容やその他の活動は、石川りょうのブログを是非ご覧ください。

石川りょう アメブロ



で検索! または、QRコードはこちら →



船橋市議会議員 無所属

石川りょう通信

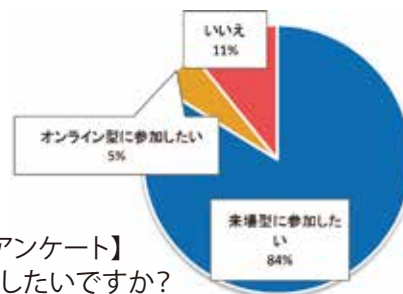
Vol.38 討議資料

小中高生オンライン議会見学会・意見交換会の開催

小学生議会見学会・お話会と中学生高校生議会見学会・意見交換会を開催しました。新型コロナウイルス感染症まん延のため、千葉県にも緊急事態宣言が発出されている状況でした。断腸の思いでしたが、来場型は断念し、今年もオンラインのみによる開催(2日間)を決断しました。

参加者が少ないのではないかと心配をよそに、54人ものご参加をいただき大盛況でした。特に、動画で議会内の施設(本会議場や委員会室、議長室など)を巡る企画や、議員との直接のお話会と意見交換会が好評でした。中には「将来、議員になりたい」という嬉しい声も。参加した議員も「若い市民の意見が聴けた」ということで大きな刺激になりました。

アンケートで、「また参加したいですか?」と尋ねたところ、80%を超える参加者が、また参加したいと答えてくれましたが



【参加者アンケート】
また参加したいですか?

オンライン議会見学会の様子(写真は去年のものです)



やはり、実際に議会に足を運んでいただく来場型での参加希望が圧倒的でした。来年以降、コロナが収束すれば、来場型も再び実施したいと考えています。

課題は中高生の参加を増やすこと。今回の参加者の内訳は、小学生48人/中高生6人でした。中高生になると勉強や部活が忙しくなるという事情もあると思いますので、議会に来てもらうという発想だけではなく、議会の方が学生側に出向いていく出前講座のような形を模索することも考えています。

2度のオンライン開催を経験し、議会もその可能性や有効性を実感しています。今後は、学生のみならず、リアルとオンラインとのハイブリッドで市民の皆さんに対する広聴活動をさらに充実させていきたいと考えています。

第3次船橋市総合計画

将来都市像 市民と広く共有できる、将来に向けたまちのイメージとして掲げる。

人も まちも 輝く 笑顔あふれる 船橋

めざすまちの姿 本市のまちづくりの大きな方向性として掲げ、各分野横断的な目標とする。

一人一人が自分らしく輝くまち	住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせるまち	活気と魅力にあふれ、進化し続けるまち	快適で豊かに暮らせる、人と環境にやさしいまち	命と暮らしを守る強靱なまち
年齢や性別、障害の有無、国籍などに関わらず、市民一人ひとりがライフステージに応じた生き方や学び方、働き方を選択することができ、生涯にわたって自分らしく輝けるまちを目指します。	市民の生涯にわたる健康づくりをサポートするとともに、支援が必要な人に寄り添った包括的な支援に取り組み、住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせるまちを目指します。	本市が有する多彩な地域資源の魅力をさらに高めるとともに、新たな賑わいや価値を創出するまちづくりにも取り組み、将来にわたって活力と魅力にあふれ、進化し続けるまちを目指します。	都市機能の維持・向上に努めるとともに、自然環境の保全・創出や環境負荷の低減に取り組み推進し、都市と自然が調和し、快適で豊かに暮らせる、人と環境にやさしいまちを目指します。	平時から自然災害や感染症などに備えた危機管理体制を強化するとともに、災害や犯罪に強い地域づくりや都市基盤の整備などに取り組み、命と暮らしを守る強靱なまちを目指します。

2022年度から31年度までの10年間にわたる船橋市の目指すべき姿を示す総合計画の策定が進んでいます。①一人一人が自分らしく輝くまち、②住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせるまち、③活気と魅力にあふれ、進化し続けるまち、④快適で豊かに暮らせる、人と環境にやさしいまち、⑤命と暮らしを守る強靱なまち。この5つが「めざすまちの姿」として掲げられ、それらをまとめて「人もまちも輝く笑顔あふれる船橋」という将来都市像が10年後の船橋市の姿だということです。どこの自治体でも当てはまりそうな目標だなと感じつつも、あまり奇抜で偏りのあるものとなってしまうのもいけないので、このように抽象的で総花的な構想になってしまうことは仕方のないことなのかなと思っています。最初にこの構想部分を確定させ、その後、個別具体的な計画の策定に入っていき流れとなっています。この構想部分に関して市民の皆さんのご意見をうかがうパブリックコメントが9月から10月にかけて実施されます。

船橋市立全小学校の通学路の緊急一斉点検

本年6月28日、千葉県八街市において、下校中の児童が飲酒運転のトラックにはねられ、5人が死傷する事故が発生しました。この痛ましい事故を受け、船橋市教育委員会と道路部、学校、そして、千葉県警察などが合同で船橋市立全小学校(55校)の通学路の緊急一斉点検を実施しました。点検した箇所は261箇所、そのうち

の134箇所を危険箇所と認定し、対策を講じることになりました。

【主な安全対策の内容】

速度規制検討、横断歩道再塗装、車止め・ラバーポール等新設、路面標示新設、グリーンベルト新設・再設置、ベンガラ舗装新設・再設置、注意喚起の看板設置など。

船橋市パートナーシップ宣誓制度

令和3年12月を目途に、船橋市でもパートナーシップ宣誓制度*が施行される運びとなりました。より良い制度とするため、施行に先立ち、10月1日から31日までの期間に市民の皆さんの意見をお聞きするパブリックコメントが実施されます。

* パートナーシップ宣誓制度:法的拘束力はないものの、同性カップルなどを承認し、証明書を発行することで、病院で家族として扱ってもらえるなどの一定の権利を認めようとする制度

平成28年に発足させた船橋市LGBT・性の多様性を考える議員連盟も、同制度の実現にあたって尽力してきましたので、喜びもひとしおです。性的マイノリティの基本的な人権が尊重され、あらゆる人々の多様性が認められ、そして、誰もが自分らしく生きられる包摂社会(船橋市)を目指す第一歩になることを祈念しています。

船橋市パートナーシップ宣誓制度の考え方

【目的】

この制度は、様々な事情から婚姻に至らない関係にある方々への社会的理解が進み、「誰もがお互いの個性や価値観を理解・尊重し、自分らしく輝けるまち」の実現を目指すことを目的とする。また、互いに人生のパートナーとする二者のパートナーシップの宣誓を市が証明するものである。

【パートナーシップの定義】

互いを人生のパートナーとし、次に掲げる事項を約した2人の者の関係をいう。

- ・互いの合意のみに基づいて成立し、パートナーシップを形成しようとする2人の者が同等の権利を有し、相互の協力により維持される関係であること。

- ・共同生活において対等な立場で、経済的、物的及び精神的に互いに責任を持って協力し合うこと。

* 宣誓を行うことができる者は、同性パートナーに限定しない。

【交付する書類】

- ・パートナーシップ宣誓証明書
- ・カード型証明書(希望する方のみ)



▲ 通学路一斉点検の様子

▼ ハンプのイメージ



船橋市にも危険な通学路はたくさんあります。中には、グリーンベルトを塗ったり注意看板を設置したくらいでは解決にならないであろう箇所もあります。ガードレールやハンプ(道路の一部を隆起させる)の設置など、思い切った措置が必要な場所もあるのではないのでしょうか。児童生徒の安全・安心が第一です。